

事業シート（概要説明書）

事務事業名		民有地の緑化の推進		担当局・部名		ゆとりとみどり振興局・緑化推進部			
根拠法令		なし		担当課名		緑化事業担当			
事業開始年度		平成3年度		作成責任者		宮崎 良彦			
実施方法 (該当するものすべてにチェック)		<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 外部委託 <input type="checkbox"/> その他 ()							
事業概要	目的 (何のために)	<p>安全で快適な市民生活に大きく寄与する都市の緑を増やしていくことを目的として、(公共用地において公園や街路樹の整備などの緑化を進めることはもちろん)民有地での緑化を推進する。 【緑の主な機能】緑地・植物の確保により『ヒートアイランド現象の緩和など都市環境の改善』『都市の生物の多様性の向上』等に寄与する。特に建物の屋上緑化では断熱効果が高く建物の省エネルギー化が図れるなど、ヒートアイランド現象の緩和に効果的である。 また、壁面や敷地、生垣緑化は『良好な都市景観の形成』『防災性の向上』等に効果が高い。</p>							
	対象 (誰・何を対象に)	民有地で緑化を実施する事業者(市民、法人)							
	事業内容 (手段、手法など)	<p>大阪市花と緑のまちづくり推進基金を活用し、 下記の緑化を実施する事業者に対し、植栽工事にかかる経費の1/2を助成する(上限200万円) ・民間建造物の屋上や公共道路に面した壁面等の緑化工事 ・公共道路に面した敷地や生け垣等の緑化工事 (法令、制度等により設置が義務付けられた緑地は助成対象外)</p>							
	実施済の外部委託の内容と実施主体	委託内容	事前相談、申請の受付、現地調査など(※補足説明資料を参照)						
		実施主体	<input type="checkbox"/> 民間企業	<input checked="" type="checkbox"/> 外郭団体等	<input type="checkbox"/> 市民活動団体 (NPOなど)	<input type="checkbox"/> 市民活動団体 (地域住民組織など)	<input type="checkbox"/> その他 ()		
	直接実施している業務の内容	補助金交付決定、補助金支出など(※補足説明資料を参照)							
事業の必要性	<p>道路や公園等、身近な緑に対する市民のニーズは高く、さらに、さまざまな都市環境問題の解決が課題となっている現在、都市の緑を積極的に増やしていくことが重要である。本市の高密度な市街地では、新たにまとまった空間を確保し緑化することは困難で、民有地の小さなスペースもきめ細かく緑化していくことが重要である。特に、限られた敷地内で地上に緑地を確保しづらい現状では、屋上や壁面の緑化を僅かずつでも積み重ねていくことが、都市の緑の総量の増加に有効である。本助成制度は、このような緑化に対し、市民が積極的に取り組むきっかけとして効果的なものである。</p>								
コスト	平成21年度(予算)			人件費					
	事業費	50,000	千円	}	職員構成	概算人件費 (平均人件費×従事職員数)		従事職員数	
	人件費	2,415	千円		担当本務職員	2,415	千円	0.3	人
	総計	52,415	千円		臨時職員他		千円		人

事業シート（概要説明書）

総事業費 (単位：千円)	年度	総額	実施方法が外部委託の場合、委託料等を内数で記入		
	H19(決算)	86,851 千円	委託料3,000千円		
	H20(予算)	52,415 千円	委託料3,000千円		
	H21(予算)	52,415 千円	委託料3,000千円		
21年度総事業費内訳 (委託料等を明記)	・委託料 3,000千円 (事前相談、申請・報告受付業務、事前・完了調査等) ・補助金 47,000千円 ・人件費 2,415千円 合計 52,415千円				
事業実績	項目	単位	H19年度(実績)	H20年度(実績)	H21年度(予定)
	緑化助成件数	件	76	47	47
単位当たりコスト (総事業費/ 事業実績)	1件当たりコスト	千円	1,143	1,115	1,115
	1㎡当たりコスト	千円	19.3	22.4	21.0
目指す成果 (今後どのような状態にしたいか、なるべく定量的に記入)	公共空間でのさまざまな緑化の取組を進めるとともに、民有地での緑化を推進し、都市全体として、日常生活の中で身近に緑の多さを実感でき、市民が安全・快適に、健康的に、生活を営むことができる、緑豊かでうるおいのある都市環境を形成する。				
達成状況 (目指す成果に対して、実施・達成した状況を記入)	平成3年から緑化助成制度を実施してきた結果、約42,000㎡に及ぶ民有地における緑化が進み、都市全体としての緑化が進んだことで、都市環境の改善や安全・快適なまちづくりに寄与している				
事業の自己評価 (今後の事業の方向性、課題等)	・本助成制度により、約42,000㎡に及ぶ民有地緑化が進むなど一定の成果があった ・しかしながら、近年は予算額を超える助成の申請があり、年度途中で打ち切る状態となっている ・また、財源である基金が数年後には枯渇しかねない状況である ・このため、限られた予算のなかで、より高い費用対効果が得られるよう、また、より多くの事業者を活用いただけるよう、上限額や整備単価の引下げ等、助成の内容や手法等について見直しを行う				
さらなる民間活用・市民協働推進の予定	<input type="checkbox"/> 有 (予定する業務と、想定しうる実施主体を下欄に記入) ■無				
	業務内容				
実施主体	<input type="checkbox"/> 民間企業 <input type="checkbox"/> 外郭団体等 <input type="checkbox"/> 市民活動団体 (NPOなど) <input type="checkbox"/> 市民活動団体 (地域住民組織など) <input type="checkbox"/> その他 ()				
比較参考値 (他自治体での類似事業の例など)	補足説明資料を参照				
特記事項 (事業の沿革等)	・平成3年から民有地緑化推進のため緑化助成制度を創設 ・平成14年度から、ヒートアイランド対策として、公共道路に面していない屋上緑化も対象とした				

◆事業フロー

①	申請受付(委託)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事前相談 ・ 申請書の作成指導 ・ 申請内容のチェック (図面、数量、積算金額等) ・ 現地確認、実測 ・ 市への報告
②	交付決定(市)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 書類審査 ・ 補助金交付決定 (通知)
	事業者	工事実施
③	完了確認(委託)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 実績報告書の作成指導 ・ 現地完了確認 ・ 市への報告
④	補助金額確定(市)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 書類審査 ・ 補助金額確定 (通知)
	事業者	補助金請求
⑤	補助金交付(市)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 補助金支出

◆助成による民有地緑化の実績

	件数	緑化面積(m ²)	累計面積(m ²)	助成金額(万円)
H3～H15 年度	366	25,432	25,432	—
平成 16 年度	61	3,303	28,735	4,626
平成 17 年度	57	2,892	31,627	4,625
平成 18 年度	55	3,315	34,942	5,568
平成 19 年度	76	4,493	39,435	8,143
平成 20 年度	47	2,338	41,773	4,487

参考) ◆公共空間の緑の増加

○都市公園の推移

算出年度	S39 年 (1964)	S50 年 (1975)	S60 年 (1985)	H7 年 (1995)	H17 年 (2005)	H21 年 (2009)
公園面積(ha)	341	553	724	836	922	933
S39 年・比較(倍)	—	1.6	2.1	2.5	2.7	2.7

他都市の助成制度の概要

(※本表は、比較のため各都市の定める規定や用語等を省略・置き換えし、簡略化している)

	大阪	仙台	横浜	川崎	名古屋	京都	堺	神戸	広島	北九州	福岡	
屋上	補助額 小額な方を上限とする	植栽費の1/2 又は 2万円/㎡ ----- 基盤費の1/2 又は 1.9万円/㎡	公益性（開放性、視認性）により 経費の1/2～1/6 又は 5万円～1万円/㎡	経費の1/2 又は 土壌厚30cm以上の場合2万円/㎡ 土壌厚30cm未満の場合1万円/㎡	経費の1/2 又は 1万円/㎡	経費の1/2 又は 2万円/㎡	経費の1/2 又は 1万円/㎡	経費の1/2 又は 2万円/㎡	経費の1/2 又は 5千円/m	経費の1/2	経費の1/2 又は 2万円/㎡	1万円/㎡ (芝等薄層の場合 5千円/㎡)
	上限額	200万円	300万円	50万円	100万円	50万円	30万円	50万円	戸建 5万円 共同住宅10万円	50万円	100万円	100万円
	備考									屋上、壁面、敷地、生垣共通 ※敷地 1000㎡以上	審査会で選定	屋上壁面共通 ※敷地 500㎡以上
壁面	補助額 小額な方を上限とする	植栽費の1/2 又は 2万円/㎡ ----- 基盤費の1/2 又は 1.9万円/㎡	植栽費の1/2 又は 1千円/m ----- 補助資材の1/2 又は 4千円/㎡	経費の1/2 又は 土壌厚30cm以上の場合2万円/㎡ 土壌厚30cm未満の場合1万円/㎡	1万円/㎡又はm	植栽の1/2 又は 1万円/m ----- 誘引資材1/2 又は 2万円/㎡	経費の1/2 又は 5千円/㎡	経費の1/2 又は 2万円/㎡	経費の1/2 又は 5千円/m	経費の1/2	経費の1/3 又は 1千円/m	5千円/㎡又はm ----- 補助資材なしの場合 500円/m
	上限額	200万円	植栽費10万円 補助資材200万円	50万円	50万円	50万円	15万円	50万円	戸建 5万円 共同住宅10万円	50万円	15万円	50万円 補助資材なし 5万円
敷地	補助額 小額な方を上限とする	植栽費の1/2 又は 2万円/㎡	経費の1/2	なし	なし	なし	経費の1/2 又は 5千円/㎡	なし	経費の1/2 又は 5千円/m	経費の1/2	経費の1/3 又は 高木5千円/本等	なし
	上限額	200万円	10万円				15万円		戸建 5万円 共同住宅10万円	50万円	15万円	
生垣	補助額 小額な方を上限とする	植栽費の1/2 又は 2万円/㎡ ----- ブロック塀撤去時 経費の1/2 又は 6千円/m	植栽費の1/2 又は 2.5千円/本 ----- ブロック塀撤去時 4千円/m	生垣 6千円/m ----- ブロック塀撤去も含む場合 9千円/m	経費の1/2 又は 5千円/m ----- ブロック塀撤去時 経費の1/2 又は 5千円/m	生垣 3千円/m ----- ブロック塀撤去も含む場合 6.5千円/m	経費の1/2 又は 5千円/㎡	なし	経費の1/2 又は 5千円/m ----- ブロック塀撤去も含む場合 経費の1/2 又は 1万円/m	経費の1/2	経費の1/3 又は 3千円/m	生垣 2.5千円/m
	上限額	200万円	各 15万円	—	—	生垣 6万円 撤去含13万円	15万円		戸建 5万円 共同住宅10万円 (撤去含まず)	50万円	15万円	10万円

※助成の適用にあたっては、『対象とする最小面積』や『公道に面する（視認できる）こと』『義務的緑地は含まない』『緑化重点地域や特定の用途地域等の区域内にあること』など、都市ごとにさまざまな条件が付されている